仕事は「時間」から「質」の社会へ

仕事は、暮らしを支え、 生きがいや喜びをもたらすものです。しかし、現実の社会には、仕事 に追われ心身の疲労から健康を害しかねない、仕事と子育てや老親の介護との両立に悩むなど、 仕事と生活の間で問題を抱える人が多く見られます。それを解決する取組が、仕事と生活の調和(ワ ク・ライフ・バランス)の実現です。



# ①長時間労働

週労働時間60時間以 上の雇用者の割合は、 2010年から3年連続 で低下。

# ②年休の取得

年次有給休暇取得 率は、2000年以降、 50%を下回る水準 で推移。

# ③女性の継続就業

⑤仕事と介護の両立

性は80.3%。

介護や看護を理由とした離

職・転職者数は、1年間で約

10万人であり、そのうち女

第1子出産前後の女性の 継続就業率は4割弱。(正 規職員5割以上、パート・ 派遣2割未満)

# 今後の課題

- ○長期労働の抑制や年休取得 の促進に向けた、労使の意 識改革や職場の雰囲気作り。
- ○短時間で質の高い仕事を評 価する仕組みの構築や仕事 を代替できる体制作り
- ○多様で柔軟な働き方を可能 とする環境整備
- ○男性の働き方や意識の改革

# 4男性の家事・育児

男性の育児休業取得率は約2%と非常に低い 水準。6歳未満の子どもをもつ夫の育児・ 家事関連時間は、67分。(政府数値目標 150分)



自分にとって心地いい働き方が、周りのみんなにも心地よく響く。 ひとりひとりが、仕事も、人生も、めいっぱいたのしめる。

そんな会社や社会になるために、たとえば「会議はみんなで1時間と決めてみる」 とか、「朝、To Doリストを作ってみる」とか…。

社長も、ベテランも、新人も、サラリーマンも、ワーキングマザーも、働き方 を変えることでプライベートを楽しむ時間をつくりだすことができます。

「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現に向けて、仕事のやり 方を何かひとつ、今日から変えてみませんか?





「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)レポート2014」

問合せ:市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎893-4411 内線421 「お互いに 未来を掴もう

沖縄県女性の翼の会主催による平成27年 度海外セミナー「女性の翼」が実施されます。 市では参加費用を一部助成します。

研修国:マレーシア・シンガポール

研修期間:10月5日~10月10日(5泊6日)

募集締切:6月下旬予定 ※詳しくは、市HPをご覧ください。

> 9 ために」

できることからはじめてみまし

ょう!!

学び、ふれあい、感じる実践の場



1

崎原

受場 講 料:

男女共同参画 

A 896-161 896-161 896-161 896-161 896-161 支援センター 161 1番 6<sub>22</sub> ふくふく -2号

2

9

☆受講ご希望の方は事前にお申込み下さい。 :関心のある方(市外の方も参加可能です)

時:6月11日(木) :男女共同参画支援センターふくふく 無料 (一時保育の申込み締切:6 午後7時~8時45 2 分

報告者:仲里 マサ子さん (第2期ハワイ派遣 沖縄県女性海外セミナー テーマ:女性リーダーを育成するための 路面電車トラム ハワイの女性リーダー 美智子さん(第2期フランス派遣 「女性の翼」の魅力

皆さんのご参加をお待ちしています。

# ★第2回ふくふく講座

がいます!派遣された女性たちから海外研修の魅力をうか社会活動、教育、労働、福祉などの視察研修に 湾市づくり~ ~平和で活力に満ちた潤いのある沖縄県・ を目的に海外の公的機関、 女性の

無料(一時保育の申込み締切:5/

テーマ:ありのまま 15:5月27日(水) 第:糸数 貴子さん( :男女共同参画支援センターふくふく ダー・フリー) ~女らしさ・男らしさにとらわれない 貴子さん(Wぷらんにんぐ代表) 生き方講座~ 「もっと自分らしくある 午後7時~8時30分 18

ジェンダーの枠をとっぱらって、 男だからとライフスタイルや働き方・生き方に いのではないでしょうか。しかし、女だから・自分らしく生きたい…そんな風に願う人は多 を取りもどすためにジェンターのことを知 縛られている人も少なくありません。 回ふ 本来のあなた

